

問1 吉野が南朝の拠点となった理由として、京都の勢力から身を守るためにどのような地形環境が重要であった？

1. 峻険な山々 2. 広大な平野 3. 緩やかな丘陵 4. 広大な盆地

問2 後醍醐天皇による天皇親政が始まるきっかけとなった、1333年に滅亡した武家政権は何か？

1. 鎌倉幕府 2. 室町幕府 3. 江戸幕府 4. 明治政府

問3 15世紀に中継貿易で栄えた東アジアの王国を何という？

1. 朝鮮王国 2. 琉球王国 3. 大越国 4. 蝦夷地

問4 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？

1. 枕草子 2. 御成敗式目 3. 方丈記 4. 二条河原の落書

問5 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた「七・五・七・五」を基調とするリズムを何といいますか？

1. 七五調 2. 五七調 3. 五五調 4. 七七調

問6 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？

1. 伊勢国 2. 近江国 3. 大和国 4. 山城国

問7 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？

1. 万葉集 2. 新古今和歌集 3. 古今和歌集 4. 拾遺和歌集

問8 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？

1. 加賀国 2. 大和国 3. 山城国 4. 伊賀国

問9 現在の石川県である加賀国で、浄土真宗の門徒らが守護大名を倒した一揆が起こったのは何年ですか？

1. 1488年 2. 1582年 3. 1467年 4. 1336年

問10 書院造などの様式を取り入れ、現在私たちが生活する住まいの呼び名となっている部屋の種類を何という？

1. 洋室 2. 座敷 3. 茶室 4. 和室

問11 鎌倉時代に浄土真宗を開き、後に室町時代に蓮如によって民衆へ広く広められた人物は誰？

1. 日蓮 2. 法然 3. 親鸞 4. 一遍

問12 建武の新政の混乱を批判し、1334年に京都の二条河原に立てられた落書で、その当時の混乱を招いた天皇は誰ですか？

1. 後白河天皇 2. 後鳥羽天皇 3. 後醍醐天皇 4. 後深草天皇

問13 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？

1. 一揆 2. 分国法 3. 徳政 4. 寄合

問14 東求堂同仁齋に見られる、畳や床の間、棚などを備えた日本の住宅建築の様式を何という？

1. 書院造 2. 武家造 3. 数寄屋造 4. 寝殿造

問15 15世紀、琉球王国を建国する前に、それまで分立していた北山・中山・南山の3つの勢力を統一したことを何という？

1. 三省 2. 三職 3. 三山 4. 三成

問16 東山文化を代表する建築物で、足利義政が京都に建てたものは何？

1. 龍安寺石庭 2. 大徳寺方丈 3. 鹿苑寺金閣 4. 慈照寺銀閣

答え合わせ・解説

問1	答え 1 峻険な山々	吉野は奈良の奥地に位置し、非常に険しい山々に囲まれています。この地形は、大規模な軍勢による攻撃を困難にしました。そのため、南朝は少ない兵力でも長期的に拠点を維持することが可能となりました。
問2	答え 1 鎌倉幕府	鎌倉幕府は、北条氏が実権を握り、武士による裁判や土地支配を行う仕組みを整えていました。しかし、1333年に足利尊氏や新田義貞の活躍によって滅亡しました。これにより約150年続いた武士による支配体制が一時的に崩れることとなりました。
問3	答え 2 琉球王国	琉球王国は、中国（明）、日本、東南アジアの国々を繋ぐ「中継貿易」で莫大な利益を得ました。この貿易によって得た富により、独自の華やかな文化を築き上げました。万国津梁の鐘には、世界の架け橋となるという琉球の誇りが刻まれています。
問4	答え 4 二条河原の落書	二条河原の落書は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。二条河原（現在の京都市内）の壁などに書かれたとされており、当時の庶民や武士が感じていた政府への不信感が鋭い言葉で表現されています。
問5	答え 1 七五調	二条河原の落書は、当時の世相に対する痛烈な批判を、当時の人々にとって馴染み深く覚えやすい「七五調」のリズムで表現しました。これにより、多くの人々に内容が伝わり、政治的な批判が庶民の間にまで浸透しました。
問6	答え 2 近江国	1428年に近江国（現在の滋賀県）の馬借らが蜂起したのが正長の土一揆の始まりです。馬借とは馬を使って荷物を運ぶ運送業者で、この時代の流通において重要な役割を果たしていました。彼らが酒屋や土倉を襲撃し、借金の破棄を求めた動きは瞬く間に近畿地方全体へと広がりました。
問7	答え 1 万葉集	万葉集は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。その中には浦島太郎の原型となる物語が含まれており、後世の文学や絵入りの物語に多大な影響を与えました。
問8	答え 1 加賀国	加賀国では、蓮如の布教によって浄土真宗が深く浸透しました。門徒たちは結託して守護大名を追放し、その後約100年間にわたり、「百姓の持ちたる国」と呼ばれるほど、民衆自身による自治を実現しました。
問9	答え 1 1488年	1488年、本願寺の教えによって強く結びついていた門徒らは、加賀の守護であった富樫氏に対して大規模な一揆を起こしました。これにより守護を追放し、武士の支配から脱却しました。
問10	答え 4 和室	和室は、床の間という芸術品を飾る空間や、畳という天然素材の床材を備えた部屋です。室町時代に成立した様式がベースとなっており、その後、江戸時代などを通じて人々の生活様式に適したものと変化してきました。現在においても、伝統的な生活空間として多くの家に親しまれています。
問11	答え 3 親鸞	親鸞は、阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えるだけで救われるとする浄土真宗を説きました。また、僧侶の妻帯や肉食を認めるなど、当時の常識を打ち破る教えが特徴です。
問12	答え 3 後醍醐天皇	しかし、この政治は急進的な改革が多く、武士の恩賞問題などが解決されなかったため、多くの不満を招きました。1334年に京都の二条河原に立てられた落書は、この無秩序な世相や公家による政治への批判を、七五調で風刺したものです。
問13	答え 3 徳政	土一揆において農民たちは「徳政」を要求しました。これは、債務者の借金を無効にする、あるいは利子を免除するといった救済措置のことです。彼らは酒屋や土倉を襲い、借金の証文を奪って破棄させるなどの実力行使を行いました。
問14	答え 1 書院造	書院造は、畳を部屋全体に敷き詰め、床の間や棚、障子、襖などを配置した建築様式です。特に、部屋の中に「書院」と呼ばれる机の役割を果たす出窓が設けられたのが最大の特徴です。足利義政の東求堂同仁齋は、この様式を伝える貴重な遺構として知られています。
問15	答え 3 三山	15世紀の初め、中山の王であった尚巴志が、この3つの勢力を統一しました。これにより、島全体を統括する「琉球王国」が誕生しました。統一により社会の安定がもたらされ、後の東アジアにおける活発な中継貿易の拠点となる地盤が築かれました。
問16	答え 4 慈照寺銀閣	慈照寺銀閣は、北山文化の華やかな金閣とは対照的に、簡素で落ち着いた美しさが特徴です。この建物には、畳や床の間、障子などを備えた書院造という新しい部屋の様式が取り入れられました。